

6月は「土砂災害防止月間」 自然の脅威に備えよう

災害時や通信障害時の通信手段について

6月は全国「土砂災害防止月間」です。梅雨を迎え、土石流や崖崩れなど土砂災害の危険度が高まる時期です。自然災害から大切な命を守るためにも日ごろから災害に対する備えをしておきましょう。

昨年の7月、携帯電話会社の大規模な通信障害が発生しましたが、大雨による土砂・浸水災害や台風、地震などの大規模な災害においても同様な事態が想定されます。

いざという時に慌てないために、日ごろからこのような事態を想定した備えが必要です。次の点について確認しておきましょう。

令和3年8月8日、油谷地区で発生したがけ崩れ



▲ NTT 西日本公衆電話設置
場所検索（山口県長門市）
より引用

▼公衆電話の
地図検索



NTT西日本のホームページに公衆電話の設置場所が表示されています。「公衆電話インフォメーション」で検索し、最寄りの公衆電話の場所を確認しておきましょう。

公衆電話は災害時優先電話として、通信規制の対象外となり、通話が優先されるため有効な通信手段です。



公衆電話の場所を
確認しておきましょう



被災地への

お見舞いの電話は
できるだけ控えましょう

ご家族や親せき、友人、知人の安否は大変心配なことですが、通話が集中すると、通話を利用できない状況となるため、できるだけ通話ではなくSNSなどを活用しましょう。

官公庁や病院など、救援活動に必要な通話が可能になり、救援の遅れなどを防ぐことにもつながります。



災害用伝言ダイヤルの活用

災害時に1771にダイヤルし、音声案内に従って操作することにより、こちらからの安否のメッセージを残し、遠方のご家族の人が確認することもできます。また、遠方のご家族が安否のメッセージを残し、こちらからメッセージを確認することもできます。

「忘れてイナイ（1771）？」
災害伝言「1771」と覚えてください。

▼ホームページ
はこちらから



公衆無線LANの

利用について

大規模災害発生時、スマートフォンなどからインターネットを介して、情報の収集や伝達をすることは大切です。

長門市では、状況により、避難所で携帯電話会社などによる公衆無線LANが設置されます。

しかし、公衆無線LANを利用する際には、セキュリティに注意が必要です。

総務省が作成した「無線LANの安全な利用について」に無線LAN利用上の注意点などが記載されているので、一度確認することをおすすめします。

▼ホームページ
はこちらから



防災における フェーズフリーについて

「身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるといふ考え方」をフェーズフリーといいます。

防災においては、災害時の備

問い合わせ

防災危機管理課

☎ 23-1111
FAX 23-1233



▲非常食の例

蓄について、ある程度保存のきく食材を日頃の食事として活用し、使用した分を補充しておく「ローリングストック」、また、スマートフォン、ラジオも普段は情報収集や連絡手段として、災害時も防災情報の取得ができることから、フェーズフリーにあたります。

日常の行動を「これは災害時にもできることかな」と意識を持って考えてみることも、災害に備える気持ちにつながります。

防犯情報～ながら見守りにご協力を～

子どもの安全・安心に
関する情報メールを配信！

▶登録は市ホームページから



市では、ウォーキング、ジョギング、買物、ペットの散歩、花の水やりなどの日常生活を行う際、防犯の視点を持って子どもの見守りを行う「ながら見守り」を推進しています。

この活動に賛同する人には、腕章・活動バッグなどが貸与されますので、長門市防犯対策連合協議会（長門警察署内 ☎ 22-0110）まで問い合わせください。



▲児童登校時の見守りの様子

市民の皆様へ

「ながら見守り」へ御協力を！

「ながら見守り」とは…

地域の方々が防犯の視点を持ち、何かをし「ながら」子どもたちに目を向け、見守る活動です。

子どもを犯罪から守るためには、家族や地域の方々の見守り、助け合いの意識を広げるとともに、犯罪などの実態を知ることが大切です。

事件の発生は…

いつ

- ◆学校からの帰宅時間
- ◆学童保育からの帰宅や帰宅後の塾や習い事への行き帰り
- ◆休日に子どもだけで外出するとき

どこで

- ◆道路
- ◆駐車場・駐輪場
- ◆公園
- ◆など、子どもだけに
なりやすい場所

どんなことが

- ◆体を触られる
- ◆声をかけられてどこかに連れ去られる
- ◆嫌なことを言われたり、つきまとわれたりする。

こうした被害を発生させないため、一致団結し、地域全体で子どもを守りましょう。

▲長門市防犯対策連合協議会発行「地域安全ニュース」令和4年4月号より